

平成25年度（通期） 指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 都市活力 産業振興 商工労働
こども未来 部 こども 室 こども若者企画 課

1. 基本情報

1103

施設名	伊丹市立労働福祉会館・青少年センター（スワンホール）		
施設の設置目的	勤労市民の福祉の向上を図り、青少年の健全な育成と福祉の増進を図る。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標： にぎわいと活力にあふれるまち・未来を担う人が育つまち 施策目標： 活力ある地域産業の振興と創出・子ども・若者・家庭・地域がともに育ちあう環境づくり 主要施策： 働きやすい環境づくり・子どもの育ち・若者の自立を支援する環境づくり		
指定管理者の名称	伊丹労働者福祉協議会 (団体の住所又は所在地) 伊丹市昆陽池2丁目1番地		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	公募	平成 21 年 4 月 1 日 ~ 平成 26 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営を行う上での指定管理者の具体的な目標)	指標名	利用者数 (単位： 人)	
	指標の意味	年間の施設利用者数 (目標値の内訳：労働福祉会館155,000人、青少年センター40,000人)	
	今年度の目標値	195,000	今年度の実績値 166,686

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17	H21	H22	H23	H24	H25 (上期)	H25 (通期)
	来館者数(人)		171,699	182,927	174,624	174,161	184,370	78,965
貸し室稼働率(%)		43	43	43	41	41	40	43
講座開催回数(回)		58	59	58	33	55	50	53
講座参加者数(人)		624	506	605	495	671	407	428

H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 管理経費等

	計画（通期）		実績（通期）	
	平成25年度指定管理者の収支状況 <単位:千円>	<収入の部>		<収入の部>
指定管理委託料		80,670	指定管理委託料	80,667
事業収入（講座料収入等）		0	事業収入（講座料収入等）	
その他		211	その他	1
合計		80,881	合計	80,668
<支出の部>		<支出の部>		
人件費		32,320	人件費	32,699
維持管理経費		47,651	維持管理経費	47,501
事業等経費		910	事業等経費	912
その他			その他	
合計		80,881	合計	81,112
<収支差>		<収支差>		
収入合計 - 支出合計	0	収入合計 - 支出合計	-444	

		H21	H22	H23	H24	H25	H26
	施設の管理運営に係る実質経費（市の負担） <単位:千円>	市の収入	27,160	26,868	27,491	26,991	29,748
（内、使用料収入）		25,896	26,099	26,367	25,976	28,628	-
市の支出		80,257	78,656	77,948	78,356	81,583	-
（内、指定管理委託料）		80,257	78,059	77,948	77,525	80,667	-
実質経費（歳出 - 歳入）		53,097	51,788	50,457	51,365	51,835	-

施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果						
		指定管理者自己評価		施設担当課評価				
		評価	特記事項	評価	担当課所見			
管理 体制等 に関する 事項	維持管理業務 の実施状況	館内の清掃を定期的 に実施し、常に清潔 に保たれているか。	B	(1) 環境への取 組みは環境マネジ メントシステムで独 自目標を設定し取 り組んでいる (2) 修繕業務は、10万 円を越える案件に ついて事前協議し 実施。	B	仕様書に基づきほ ぼ適正に管理され ている。市環境マ ネジメントに基づ き、夏季・冬季の 節電対策にも取り 組んでいるが、電 気料金値上げの影 響が大きかった。		
		保守点検等は、協 定書・仕様書に基 づき適切に実施し ているか。	B					
		備品等は、台帳を 整備し適切に管理 しているか。	B					
		修繕業務は、市と 適宜協議しながら 適切に実施してい るか。	B					
		環境に配慮した施 設運営に取り組ん でいるか。	B					
	職員配置など の実施体制	館長等、必要な 職員の配置をおこ なっているか。	B		職員研修はOJTを 中心に取り組み、 遅滞なく業務遂行 出来るまでレベル アップを図った。		B	適切な職員配置を 行い、利用者に安 全かつ快適に利用 してもらえよう配 慮している。
		職員研修は、計 画どおり実施してい るか。	B					
		防火管理者等、 管理にあたって必 要な資格を持った 職員を適正に配置 しているか。	B					
	防犯・防災対 策への取組状 況	緊急時の連絡体 制は整っているか。	B		緊急連絡網を整 備し、事務所内と 夜間対応として 警備室に掲示。		B	連絡体制を確立 し、適切に取り組 んでいる。
		避難訓練を実施 しているか。	B					
運営等 に関する 項目	サービス向上 への取組状況 等	サービス向上や 利用者増へ向けた 取り組みを行って いるか。	C	一般利用の申込 受付期間を6ヶ 月前に改定し実 施しているが、公 用利用との調整 で利用者にご不 便を掛けないよ う公平な利用に 留意している。	B	担当課に直接寄 せられる利用者 からの要望等も あったが、適時 協議を行い改善 を図った。		
		利用者の意見を 施設運営に反映 する仕組みを確 立しているか。	B					
		苦情・トラブル に対し、適切・速 速に対応してい るか。	B					
		特定利用者を 優遇したり、理 由もなく利用を 制限している事 例はないか。	B					
	事業等の実施 状況	指定管理者とし て実施すべき事 業は、計画どお り実施している か。	B	プライダル事業 はご利用者が0 件となり低調に 推移。	B	結婚式事業をは じめ自主事業に 更に積極的に取 り組んでもら いたい。		
		施設設置目的 を達成するための 効果的な事業展 開がなされている か。	C					
	個人情報保 護・情報公開 への取組み	各種申請書類 等は、適切に保 管しているか。	B	利用情報は施設 管理し、情報提 供は『青少年セ ンター通信』『ス ポーツ広場の開 放』案内を作成 提供	B	個人情報の管理 は適切に処置さ れている。ホーム ページでの情報 発信にも積極 的に取り組んで いる。		
		利用者情報 などの電子デー タの取扱は、適 切に行っている か。	B					
		ホームページ の作成や広報紙 等を活用した情 報提供を積極 に行っているか。	B					
	収支の状況	収支計画に基 づき、適正に運 営しているか。	B	適正に運営し、 結果については 毎月市へ報告 している。	B	25年度に赤字 決算となり、一 部に予算を上回 ったが概ね適切 に執行されて いる。		
経理処理は、 適切に行ってい るか。		B						

「評価」欄の記号の意味

「A」= 協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」= 協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」= 協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」= 当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	全体的には協定及び仕様書を満たす水準となっているが、利用者の減少が顕著に見られる。今後さらに施設の利用者側に立った視点により、アンケート結果もフィードバックするなど、更なる改善を続けてもらいたい。
総合評価	B

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」= 管理運営が非常に優れていると認められる。

「A」= 管理運営が優れていると認められる。

「B」= 管理運営が適正であると認められる。

「C」= 管理運営が改善を要する水準である。

利用者満足度調査(アンケート)結果と対応 【実施期間】平成26年3月1日 ~ 平成26年3月31日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	施設利用の満足度 満足 52.30% 普通22.1%を除く	接遇研修の実施 利用者アンケートの年2回実施とフィードバック
回答者数	施設の清掃 満足 51.10% 普通29.1%を除く	施設内緑化の推進
75	職員の対応や接遇 満足 39.60% 普通43.0%を除く	

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
特になし	